



厚~い話

『近頃ベル着ベル準ができなくなっています。リーダーの声掛けがなくなってきてる』そんな声を耳にします。前期もまもなく終了。最初の意気込みも段々と……終われば全て今日はそんなリーダーやこれからリーダーを志す人へ！！



素晴らしいリーダーとはどういうリーダーなのか。明治維新の賢者吉田松陰先生のお話を紹介します。
第一に 志の大きい人である。

第二に 熱意が強い人である。(外には出さないが内に秘めた熱意は、狂わんばかりのものがある人)

第三に、仁のある人である。(他人への思いやりにあふれた人)

第四に、誠の人である。(「事を成すは誠にあり」とは松陰の好きな言葉。誠実に人々を見て、誠実に目標に向かう人)

第五に、私心私欲のない人、少ない人である。

「この人の言うことだったらやります!」「この人にほめられたい!」

そうみんなに思われたなら良いリーダーです。体育大会でかっこいい先輩の姿からも学ぶ機会が増えます。まずは、こんな人になりたい。こんな学級を作りたいという思いが先ですね。その中で一人一人から信頼をされるリーダーに近づけるようになれたらいいですね。

～様々なところで大活躍①～

4組 吉田孝臣くんがけいはんなの合唱曲を作ろうプロジェクトに応募し見事曲名が採用されました。(先日表彰されました)

タイトル

「日時計～けいはんなハーモニー」は



一人一人様々な才能、可能性を持っています。

自分の**可能性**をどんどん広げて
いて下さい。

新人大会～田辺中学校大活躍～

新人戦がありました。結果は HP を見て下さい。なんと



10種目で優勝という圧倒的な結果を新チーム(2年・1年)で出してくれました。先輩から技術面、精神面でも沢山学ぶことがあると思います。これからの成長期待しています！！

～2学期単元テストが終わる～

(9月6、13、20、27、10月3日) 実施してきた単元テストが終わりました。1年生では**自律した学習者の育成**を目指

して計画的に自分で計画を立てて学習に取り組む力を育む狙いで実施されているテストです。計画的に学習に向かい、力は発



揮できましたか。次回の期末試験(11月19日20日)に向けて今週から3週に渡って今回の単元テストから見えた現状分析と期末に向けてどのような学習に取り組めばいいかを各教科担当の先生にまとめてもらっています。参考にして学習に取り組んで下さい。 😊😊😊😊😊😊

自律から自立へ

田辺中学校では、自律を合言葉に、さまざまなことにチャレンジしてきました。

今年は、自律する内面的な力を源に、自立した行動がとれる生徒へと成長してもらいたいと思っています。単元テスト、日々の授業ルーティーンとの積み重ねで自ら考え行動できる自立した人間を目指しましょう！！

【単元テストの目的】

- ①定期テストの期間だけ詰め込む勉強スタイルではなく、単元ごとに細かい範囲を振り返ることで、自分の理解度が細かく分かること。
- ②自分の弱点を知り克服に向けて再度計画を立てなおし、もう一度 Try するという「自己調整力」を鍛えて、期末テストに向けての学習を細やかに行うこと。

次回のテストに向けて

計画的な学習を！！

単元テストについて

今年度の単元テスト・定期テストの予定です。

1 学期	単元テスト(5月) 期末テスト (6/18・19)	2 学期	単元テスト(10月) 期末テスト (11/19・20)	3 学期	学年末テスト (3年生：1月) (1・2年生：2月末)
------	---------------------------------	------	-----------------------------------	------	-----------------------------------





田辺中ルートイーン1



授業を受けるあなたが主役★主体的に取り組む力

- ① 『3分前ペル準備&2分前ペル着&大きな声で挨拶』は当たり前にしよう！
- ② 授業のめあて（目標）や 課題（問い合わせ）をつかもう！
- ③ 授業のめあてを思い出し、自分の学びを振り返ろう！

【授業の振り返りの視点】

A:わかった B:できた C:頑張った D:気づいた
E:発見した F:もっと知りたい G:学びたい

「ふ・り・か・え・り」の「く・り・か・え・し」★習慣力

- ④ 6時間目の終了後に、フォーサイトアプリに振り返りを入力しよう！
- ⑤ 前日の家庭学習時間を入力、今日の学習計画を確認しよう！
- ⑥ 今後の予定や課題を確認し、次の計画・実行・目標づくりに生かそう！
- ⑦ 自主学習は自主的に！どんどんやろう！たくさんやろう！

今年度の、「田辺中ルートイーン」です。今年も前向きな気持ちで、授業を頑張りましょう！！

フォーサイトアプリを活用している人もたくさんいます。今日の自分を明日に生かせるように！目標を意識した生活を目指しましょう。

数学科 単元テストの結果より

現状

単元テストでの方程式を解く問題は、正解率の平均が7割ほどと、よくできていました。しかし、符号ミスや、分数、少数がある方程式の問題に課題があったように思います。

授業では、比例、反比例の授業に入っていますが、グラフを書いたり式を求めたりすることは一定できているように感じます。次の単元にもうすぐ入りますが、気を抜かず頑張りましょう。

対策

- ・方程式の問題はもう一度出題します。単元テストで間違えた問題をもう一度解いておきましょう。
- ・ワークも計画的に進めていきましょう。現段階で、前回の範囲から20pほど進むことができます。早いうちから進めていくこと。期限が迫ると、発展問題に時間をかけることができません。結果、すぐ答えを見てしまい、思考力を鍛えることができません。わからなくてもとにかく何かやってみるという気持ちで取り組んでみてください。入試でも、それはきっと活きてきます。
- ・3つの章からの出題となりますので、日頃からの復習を怠ることなく、学習を進めてください。

社会科 単元テストの結果より

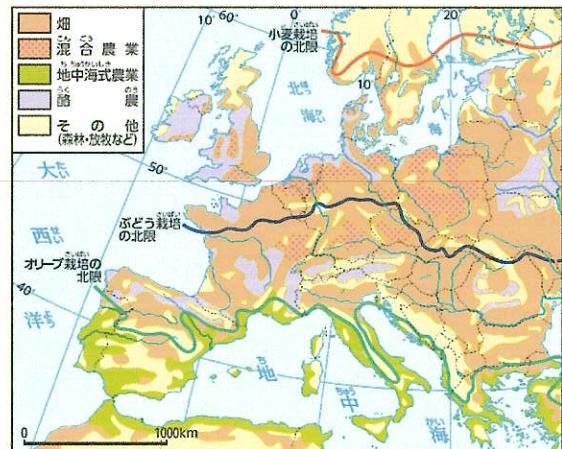
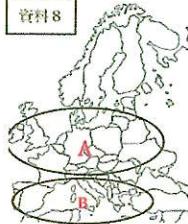
単元テストの結果を見るに、重要事項については多くの生徒が理解できており、授業や自主学習にしっかりと取り組めているのだと感じました。特に、下のような社会現象の原因と結果を答える問題については、正答率が比較的高かったです。論理的に考える力や日本語を読む力が、以前と比べて成長していると感じました。

(3)EUで起きていることについて、出来事と結果として、適切なものに○を、適切でないものには×を答えなさい。	
ア 関税がない	貿易の量や回数は減る
イ 国境の通過が自由で移民が増える	自国民の失業率が増加することがある
ウ 2000年代、東ヨーロッパ諸国の加盟が増えた	EUの財政は余裕を持ち始めた。
エ 西側の加盟国のはうが、安全な暮らし・安定した収入の傾向がある	労働者は東から西へ移動している

一方で、単語の意味を理解せずに暗記にとどまっている生徒も多いとも感じました。例えば、右の(4)の問題は、正答率が低かったです。しかし、右下のように教科書には、地中海式農業と酪農がどのあたりで行われているのかはっきりと示されており、加えて授業中もここについてはみなさんしっかりと把握していました。「地中海式農業」「酪農」はそれぞれ教科書に太文字で記されており、単語を問われればみなさん答えることができていたでしょう。しかし、問題のように、「乳牛」「オリーブ」「オレンジ」と具体的な農産物で問われると、正答率が下がります。つまり、地中海式農業や酪農が、何をつくる農業なのかを理解できていない生徒が多いのではないでしょうか。それらを単語として暗記してもそれは「知識」とはいえません。意味の分からぬ單語については、必ず教科書や辞書、インターネット等で調べるようにしましょう。

(4)資料8について、以下の①～③の農産物は、主にヨーロッパのA、Bのどちらの地域で栽培・育成される傾向にあるか、それぞれ選び記号で答えなさい。
①乳牛 ②オリーブ ③オレンジ

資料8



また、地図から国や赤道の位置を選んだり、山脈を答えたりする問題の正答率が低かったです。授業中においても、ヨーロッパはどこにあるのか、アフリカ大陸から西へ行くとどの大陸に到着するかなど、位置関係をわかつていない生徒が多くいたように感じます。地図帳や地球儀、Google Earth等を見て、地形や大陸の位置関係などをしっかりと把握するようにしましょう。社会科において、それらは基礎になります。地理はもちろん、歴史や公民を学習する際にも重要になってきます。

(例ええば、授業で「ドイツの・・・」というように国名や地名が出てきたときに、頭の中で場所が分かるかどうかを確認しましょう。わからない場合は必ず確認するようにする。)